

令和7年度 学校の部活動に係る活動方針

印西市立船穂中学校
校長 飯尾 一哉

教育目標	＜学校教育目標＞未来を拓く「生きる力」を育み、次世代を担う生徒の育成 ＜部活動の意義＞ 本校の部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われ、スポーツや文化、科学などに親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力を育成するものである。また、異年齢との交流で、生徒同士や教師、指導員等との好ましい人間関係の構築を図ったり、自らの目標達成に向けて粘り強く挑戦したりするなど人間形成に資するものである。
部活動 活動方針	＜基本方針＞ (1) 部活動は学校教育の一環として実施する。 (2) 心身の健全な成長と充実した学校・家庭生活を送ることができるよう、適切な休養日・活動時間を設定する。 (3) 技術・競技力を向上させるだけでなく、個性の伸長と生涯教育の一環として楽しみながら活動する面の両立を図る。 ＜活動時間及び日数について＞ (1) 活動時間 学期中 平日2時間程度（朝練習と放課後練習の合計） 週休日等 3時間程度（練習試合や大会等を除く） 長期休業中 平日・週休日等 3時間程度（練習試合や大会等を除く） (2) 休養日 平日1日以上、週休日等1日以上の週2日以上とする。 (3) その他 ・定期考査前5日間（土日含む）は部活動を実施しない。大会等がある場合は校長に相談する。 ・年末年始等の学校閉庁日は部活動を行わない。大会等がある場合は校長に相談する。 ・平日の休養日の変更は原則としてその週の中で補い、週休日の休養日の変更はその月を含め、3か月以内に補い、休養日及び活動時間を設定する。 ＜部活動運営について＞ (1) 適切な指導について ・科学的なトレーニングや合理的な指導方法を積極的に学び、短時間で効果が得られるよう、練習方法を工夫する。 ・顧問は、活動場所や施設、用具などの安全管理とともに、部員の健康管理、事故防止と安全指導を行う。 ・いかなる理由があっても、部活動での指導で体罰等を正当化することは誤りであり、決して許されないものであるとの認識をもち、体罰等のない指導に徹する。 (2) 部活動計画の作成について ・顧問は、年間活動計画及び月間活動計画、月間実績報告を作成し、校長はそれらの内容を確認し、部活動の適切な運営について指導・助言を行う。 (3) 保護者の理解と協力について ・保護者の理解と協力は、部活動の運営上欠かすことができない大切なことであることから、顧問としての指導に関する基本方針及び休養日・活動時間等を明確にし、学校のホームページへの掲載などにより公表する。